

## 巻頭言

# 国民の心のケアに貢献する心理教育相談所

跡見学園女子大学心理教育相談所  
所長 野島 一彦

跡見学園女子大学の心理教育相談所は、新座キャンパス（月曜～土曜）と文京分室〔ATOMIさくらルーム〕（木曜と土曜の午後）の2箇所地域の方々の心のケアの活動をしています。

### 1. 相談室における活動

〈相談室〉における主な相談活動としては、子ども、青年、成人、高齢者を対象に、心理教育相談、心理療法、遊戯療法等を行っています。また各種の心理検査と心理アセスメントも行っています。相談内容としては、学校に関する悩み、育児や障害児の育児の悩み、家庭生活に関する事、自分自身の性格や健康、職業に関する事など、多種多様です。相談所は、臨床心理士の卵である大学院生の教育を行う機関ですので、大学院生が中心に活動を行いますが、その活動については教員が1セッションごとに丁寧な指導をしています。

また「不登校を考える親の会」も新座と文京でそれぞれ月に2回行われています。不登校のことに詳しい教員とインターカーが担当しています。

### 2. 地域における活動

なお相談所は、相談室だけで活動を行っているわけではありません。積極的に〈地域〉に出向いての活動も行っています。周産期のお母さん方のサポート、子育て中のお母さん方のサポート、高齢者の方々のサポートも行っています。さらにひきこもりの方々を支援するネットワーク活動にも参加しています。地域での活動は、教員が中心になりますが、大学院生も一緒に参加します。

### 3. 講習会

それから相談活動とは別に5回シリーズの「(無料)講習会」を、新座キャンパス（春学期）と文京キャンパス（秋学期）で開催しています。これは、教員が心の健康の保持増進に役に立つ心理学の知識を分かりやすくお話しするものです。ホームページにそのご案内は掲載されます。